

# 中澤秀平 市議会報告 日本共産党

中澤秀平 3月市議会のもようをお知らせします

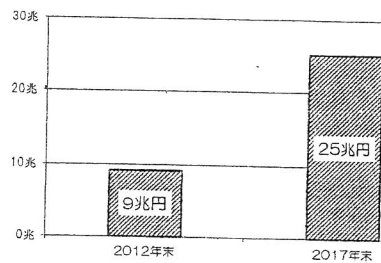
3月市議会は2月27日から3月19日まで開かれました。中澤秀平議員は一般質問で①住宅確保要配慮者の住まいの確保について、②市民の交通手段の確保について行ないました。また、平成30年度一般会計予算案に反対討論を行ないました。その要旨を掲載します。

## 一般質問

### 住宅確保要配慮者の住まいの確保について

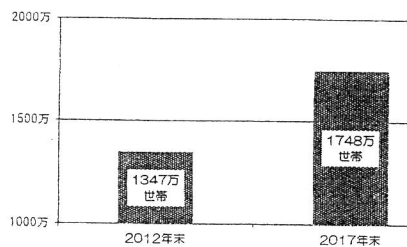
アベノミックスで格差が広がっています。上場企業の大株主上位300人の株式時価総額は2017年末で5年前と比べて2.7倍の25兆円となっています。

大株主が保有する株式の時価総額



一方で、金融資産を持たない世帯は1748万世帯と400万世帯増加しました。国民生活基礎調査の貧困率は前回調査と比べて改善しているとはいえ、依然としてOECD平均よりも高い状態です。

金融資産を持たない世帯



貧困世帯の多くは住まいの確保に困難を抱える住宅確保要配慮者と呼ばれ、不安定な住居環境を強いられています。今年初めの北海道の火災ではそうした人たちが犠牲となりました。藤岡市でも保証人や初期資金が用意できないために住まい確保に苦労するといった実態があります。

県内12市必要な連帯保証人数

市	人数
群馬県	1
前橋市	1
高崎市	2
桐生市	1
伊勢崎市	1
太田市	1
沼田市	1
館林市	1
渋川市	1
藤岡市	2
富岡市	1
安中市	1
みどり市	2

本来、市営住宅はこうした人たちの住まいとなるものですが、様々な要件のためにセーフティネットとして十分に機能していません。現状と課題を質し、入居条件の緩和を求めました。

### 市民の交通手段の確保について

高齢者による重大事故が相次いでいますが、同時に免許証の返納数も増加しています。

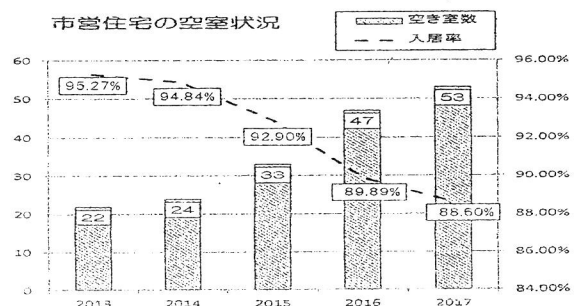
運転免許証返納数の推移

	群馬県全体	藤岡市
2013年	1724	38
2014年	2450	42
2015年	3281	78
2016年	4436	111
2017年	5867	182
5年前と比べて	3.40倍	4.79倍

群馬県総合交通センター運転免許課資料により中澤作成

免許証の返納数が増えることで事故はへらすことができそうですが、しかし、返納した本人の移動手段をどう確保するかは大きな問題となっています。特に、藤岡市は公共交通機関が不十分であり、免許返納の際の支援もありません。

市営住宅の空室状況



(裏面に続きます)